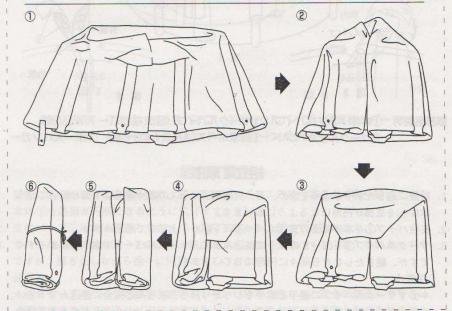
# くみたてそう丸型

# 組立·取扱説明書

※御使用に際し必ず取扱注意事項をお読み下さい。

### 収納(折りたたみ)の仕方

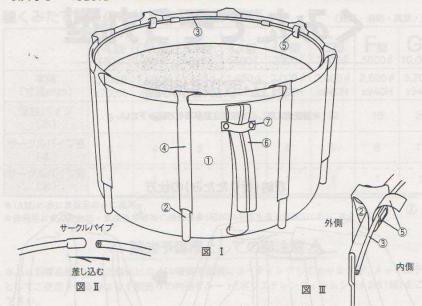


製造元



本 社 〒140-0013 東京都品川区南大井6丁目24番6号 ダイトウビルディング4F Tel. 03(3763)4601

# 飲料・消防・農業用くみたてそうの組立て方



■部品説明 ①本体 ②支柱パイプ ③サークルパイプ ④支柱カバー ⑤サークル止めパンド ⑥排水ホース(A~F1本G2本) ⑦ホースハンガー

## 組立て順序

- 1. 設置に適した水平な場所を定め、石、突起物、ガラスの破片等を必ず取り除いてから 本体①を底部が円形になるように広げます。
- 2. 支柱パイプ②を本体側面の支柱カバー④に下部から上部まで差込みます。
- 3. サークルパイプ③を図-Iのように差込みます。サークルパイプ1本1本はまっすぐですが、継ぎたしながら徐々に円形にしていきます。

#### 注意△

- \*必ずサークルパイプの継手と継手をしっかり持ち、きちんと完全に差込んで下さい。 \*弾力があるので差込みが不完全ですと、はずれて跳上り、当たるとケガをする場合 もありますので特にご注意下さい。
- 4. 円形にしたサークルパイプを本体内側に入れ、サークル止めバンド⑤をマジックテープで止めて下さい。
- 5. 本体の底面に残ったシワを内側から軽くたたいてのばし、支柱パイプを地面と垂直にして下さい。
- 6. 排水ホース⑥はホースハンガー⑦  $(A \sim D 型 1 \ \exists \ E \sim F 型 2 \ \exists)$  に通して図  $1 \ o$  ように折り曲げて下さい。

# 工業用くみたてそうの組立て方



■部品説明 ①本体 ②支柱バイブ ③サークルバイブ ④支柱カバー⑤サークル止めバンド ⑥グリーンボタン

## 組立て順序

- 1. 設置に適した水平な場所を定め、石、突起物、ガラスの破片等を必ず取り除いてから本体①を底部が円形になるように広げます。
- 2. 支柱パイプ②を本体側面の支柱カバー④に下部から上部まで差込みます。
- 3. サークルパイプ③を図ーⅡのように差込みます。サークルパイプ1本1本はまっすぐですが、継ぎたしながら徐々に円形にしていきます。

#### 注意

- \*必ずサークルパイプの継手と継手をしっかり持ち、きちんと完全に差込んで下さい。 \*弾力があるので差込みが不完全ですと、はずれて跳上り、当たるとケガをする場合 もありますので特にご注意下さい。
- 4. 円形にしたサークルパイプを本体内側に入れ、サークル止めバンド⑤を下から巻込むようにしてグリーンボタン⑥で止めて下さい。
- 5. 本体の底面に残ったシワを内側から軽くたたいてのばし、支柱パイプを地面と垂直に して下さい。

#### ■くみたてそうの本体・主要部品員数表

(飲料・消防・農業・工業)

	<b>A型</b> 500ℓ	(A型) 500 ℓ	B型 1000ℓ	C型 1500ℓ	D型 2200ℓ	<b>三型</b> 3000ℓ	F型 5000ℓ	<b>G型</b> 10,000ℓ
本体 (寸法mm)	1,000 <i>¢</i> x700H	1,000 ¢ x700H	1,350 ¢ x700H	1,650 ¢ x700H	2,000 ∳ x700H	2,000 ∳ x940H	2,600 ¢ x940H	3,700 ¢ x940H
支柱パイプ (本)	8	6	8	10	12	12	16	24
サークルバイブ長 (本)	4	4	5	7	8	6	8	12
サークルバイブ短 (本)	1	1	1	* *	1 "	1	1	1

<sup>※(</sup>A型)の表は農業用のみに適用。

## 薬液予備槽としての御注意 △

本品は耐薬品性に優れた塩化ビニール樹脂を表面にコーティングしておりますが、メッキ液予備槽 としてご使用される際は必ず別売りの内張りシート(ポリエチレンフィルムシート2枚1組)をご使用 下さい。

# 取扱い上の注意 🛆

#### 設置

- 1) 上部辺に力をくわえたり、重い物を乗せたりしないで下さい。また上に乗ったりすることは危 険ですのでやめてください。
- 2) 水の入った状態での移動はやめて下さい。また空の場合はひきずらないで下さい。
- 3) 地表面に金属・ガラス片等があった場合は必ず取り除いて下さい。
- 4) 突起物、鋭利な物で突いたりすると破損の原因になりますのでやめて下さい。
- 5) 排水ホースは引っ張らないで下さい。

#### 格納

- 1) サークルパイプの取り外し・分割の際はパイプの跳上りに十分注意して下さい。
- 2) 中性洗剤で本体の汚れを十分落として下さい。
- 3) 水でよくすすぎ、水分をよく切り、日陰で干して下さい。
- 4) 支柱・サークルパイプは紛失しないように別売りの付属品格納袋に入れるか、ヒモでしばって おいて下さい。また総合格納袋を利用されると、一層管理が容易です。
- 5) 格納場所は日陰で風通しのよい所に保管して下さい。
  - ●特に飲料用は保管状態が悪いとカビが発生することがありますので格納に注意してください。

#### 補修

- 1) 本体やパイプが破損した際は購入した販売代理店にご相談下さい。破損の程度により有償にて 修理します。 2) 小さい穴の場合は別売りの修理セットを使用して下さい。

<sup>※</sup>飲料用は食品衛生法・食品添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)に適合する。